

第4回 一宮町複合施設建設推進委員会資料

3.(2)新しい複合施設建設に取り入れる機能について

- ① 取り入れる機能について
- ② 取り入れる機能の想定規模について
- ③ 施設の機能相関(部屋と部屋の関連性等)について

① 取り入れる機能や規模について(前回までのまとめ)

◆複合施設に導入する機能案は、主に「公民館機能」と「こどもコミュニティプレイス機能」を想定しています。

◆複合施設に導入を想定する機能

【一宮町中央公民館】 延床面積1,244㎡

- ・事務室
- ・和室
- ・調理実習室
- ・大会議室（ホール）
- ・図書室
- ・視聴覚室
- ・青年会議室
- ・生活研修室
- ・講義室
- ・資料展示室
- ・ラウンジホール

ほか

共用部

【こどもコミュニティプレイス (CCP)】
延床面積644㎡

- ・事務室
- ・自習室
- ・談話室
- ・ちゃいどルーム
- ・プレイルーム
- ・資料展示室

ほか

共用部

要望機能



【施設の複合化】

- 導入機能の精査 (整備・見直・不要)
- 規模の精査 (拡大・縮小・同程度)
- 追加機能の検討 (整備・代替)

◆新複合施設 (1, 800㎡程度)

【公民館機能】

【共用機能・その他】
・多目的トイレ、
・EV、・通路、
・ロビー、・授乳室、
・階段など

【こどもコミュニティプレイス (CCP)機能】

追加機能

① 取り入れる機能について

◆【既存公民館機能】の実態・課題と複合施設における整備方針

種別・機能名		現況面積	実態・課題	方針(案)	
交流	玄関・ロビー	73㎡	土足禁止のため履き替えが必要	必要	土足利用を想定。受付窓口(事務室)が近接したエントランスとして整備
	ラウンジホール	129㎡	企画展示スペースとして活用。通路的な利用が主。ラウンジとしての機能性は低い	見直	多目的に使用できるラウンジ。飲食可能な談話スペースとして机・椅子を設置
事務	事務室	35㎡	2名常駐。公民館施設の予約のほか、創作の里、GSSなど社会教育施設全般の予約受付、会計業務を行う。	必要	CCPの事務所と事務機能を集約
生涯学習	大会議室(ホール)	216㎡	イベントや各種サークル、大規模な会議など、スペースを広く使う活動の場所として使用され、使用頻度も高く、外部から直接出入りが可能。調理実習室とも扉一枚で接続している。	必要	多目的に使用できるホールとして整備 講演や発表会ができるようなステージや音響設備、姿見鏡等を完備
	生活研修室	72㎡	運動系、文化系等、様々なサークルの活動場所として使用されている。サークル活動としては机いすを使用する活動、音・振動が発生する活動、広さを必要としない活動など、用途は様々。 ※和室については、和室としての利用頻度は低く、多目的で使用されている。	見直	多目的室として整備 ・規模・仕様の異なる特色を持った部屋を複数整備(会議室大・中・小) うち、会議室中は防音機能を備える
	視聴覚室	48㎡		見直	
	青年会議室	24㎡		見直	
	講義室	42㎡		見直	
	和室	68㎡		見直	
	調理実習室	70㎡	主に配食サービスのお弁当作り(週1、1回あたり14名程度)	必要	大量調理に加え、住民も利用しやすい室
図書室	68㎡	所蔵数:15,535冊 開架数:約8,500冊 閉架数:約7,000冊 通路が狭く書架が高い。閲覧席なし、貸し出しカウンターが事務室と一緒に	必要	バリアフリー対応し、児童向けコーナー、閲覧席などサービス面を拡充し、図書館法に基づかない図書室。閉架書庫を整備	
資料展示室	50㎡	閉架書庫・自習スペースとして活用 専用収蔵庫なし、十分な展示スペース、自習スペースなし	見直	資料展示内容を精査し、室またはスペースを整備	

① 取り入れる機能について

◆【こどもコミュニティプレイス(CCP)機能】の整理と複合施設における整備方針

種別・機能名		現況面積	実態・課題	方針(案)	
子ども・子育て	ちゃいどルーム	54㎡	就学前児童とその保護者を対象とし、「室内の遊び場」を提供。同年代の子を持つ親同士の交流・繋がり場として、また育児相談等の支援も可とする。室内には、児童向け簡易図書も設置	必要	<ul style="list-style-type: none"> ・ちゃいどルーム(未就学児遊戯室) ・子育て相談スペース ※下足して利用する室を想定 ※絵本等の児童書は図書室へ集約化(未就学児用図書、育児・子育て関連図書は公民館機能へ集約)
	プレイルーム	54㎡	小学～高校生を対象に卓球台や的当て、カードゲーム各種を取りそろえ、雨天時でも遊べる場・集まれる場として設置	必要	プレイルーム(屋内遊戯場) 、小学生から高校生が屋内で遊べる場所
	談話室	54㎡	飲食可能な空間としても利用を想定。友人との交流や休憩(食事可)できるスペースとして、また、グループ学習の場所としても利用可能	必要	小学生から高校生がグループ単位で集える居場所となるようなスペース ・子どもたちが集って交流、憩いの場、休憩(飲食可能)、学習などができるスペースをプレイルーム内に整備
生涯学習	自習室	54㎡	13席。長期休暇期間(夏・冬・春休み)は学習指導員設置見込(1名)	必要	主に中学生以上が静かに勉強できる自習専用室として整備する
	資料展示室	140㎡	児童向けに「町の歴史・自然・文化」に関する資料を展示	見直	公民館機能に集約
事務	事務室	54㎡	事務員2~3名を想定。	見直	公民館機能に集約

① 取り入れる機能について

◆【その他】複合施設に整備が想定される機能の整備方針

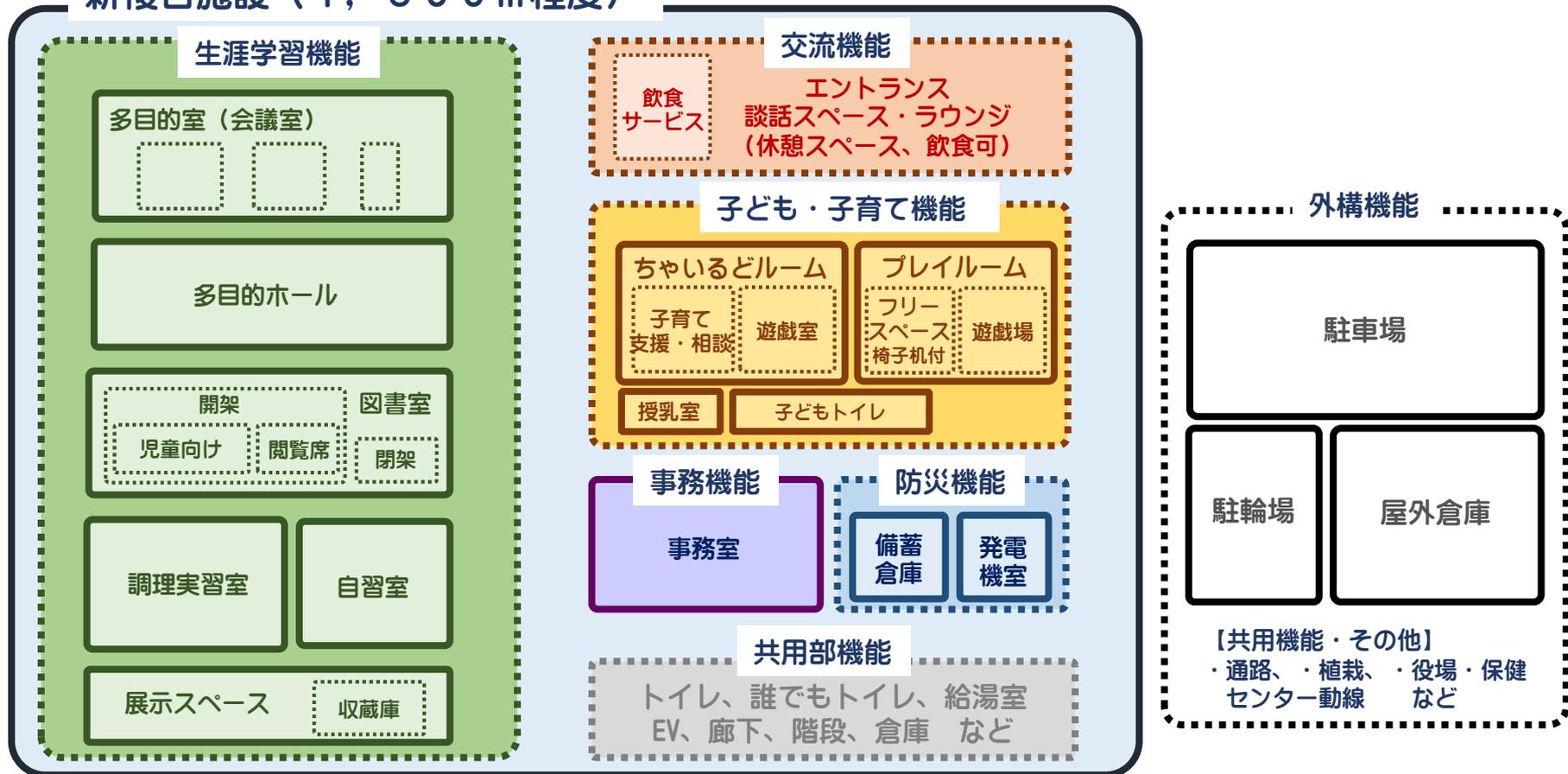
種別・機能名		実態・課題	方針(案)	
防災	発電機室	既存公民館に設置なし	必要	停電時を想定し、発電機を設置
	備蓄倉庫	既存公民館に設置なし	必要	避難所指定を想定し、備蓄倉庫を設置
共用	誰でもトイレ	既存公民館に設置なし	必要	利便性を図るため、各階に設置
	授乳室	既存公民館に設置なし	必要	利便性を図るため、子ども・子育て機能近くに設置
	エレベーター	既存公民館に設置なし 高齢者や足が不自由な方が2階に上がれないという理由でサークル活動等を断念している意見あり	必要	設置
	倉庫	管理者用の倉庫が不足し、倉庫以外の部屋を倉庫として使用している	必要	屋内・屋外倉庫を設置
	駐車場	10台程度 保健センターと併用のため専用駐車場はなし	必要	施設ゾーニング考慮し、設置
外構	駐輪場	現駐輪場には、10台も自転車が停めれない。狭い	必要	施設ゾーニングも考慮し、設置
	外部倉庫	書類、教育課備品を収納	必要	跡地への整備も含め設置を検討
	ドッグフック	既存公民館に設置なし	必要	ペットと避難する想定で設置

◆【要望機能】ニーズ調査等で挙げられた機能の整備方針

種別・機能名		方針（案）	
交流	カフェ	検討	新たに機能追加を検討 <ul style="list-style-type: none"> ・無人カフェや自動販売機等の導入を検討。 ・常時店舗導入の可能性もあるが、費用対効果から難しい。 ・イベント時の臨時出店を想定し、簡易的な厨房設備（シンク・電源・冷蔵庫などのスペース）を備えたパントリー機能を完備
	飲食スペース	代替	公民館のラウンジホールやロビー機能に集約
生涯学習	音楽・ダンス練習スタジオ	代替	代替施設や多目的室（会議室）の1部屋を防音機能入れるなどで代替
	多目的スペース	代替	既存公民館の諸室を多機能化することで代替
	発表会ができるホール	代替	大会議室（ホール）で代替
	イベントスペース	代替	大会議室（ホール）で代替
	成人式会場、一宮文化祭会場	導入しない	実施規模が大きく、複合施設に同程度の広さ確保は困難。 代替施設（GSSセンター）がある等を鑑み不要
運動健康	トレーニングルーム	導入しない	他スポーツ公共施設で代替

① 取り入れる機能(案)について

◆複合施設に整備する機能(案)

新複合施設 (1, 800 m²程度)

② 取り入れる機能規模(案)について

◆ 複合施設に導入予定機能における利用想定人数

種別・機能名		想定規模(案)	想定人数(案)
交流	エントランス(玄関・ロビー)		—
	ラウンジホール(談話交流スペース)	事例等を参考に規模・座席数を検討	—
	カフェ・飲食サービス(休憩・飲食)	ラウンジ内の一角に整備	—
生涯学習	多目的ホール	利用想定人数等から必要規模検討	150
	多目的室(会議室)	利用想定人数等から必要規模検討 ※大小様々な規模の部屋を整備 ・既存の会議室・和室を集約し、面積を縮減する 既存：会議室4室+和室 → 多目的室(複数)3室程度想定	30 20 10
	調理実習室	利用想定人数等から必要規模検討	ヒアリング
	図書室(開架・閉架・閲覧席・児童向けコーナー)	蔵書数は同等程度とし、魅力的な閲覧スペースや図書企画スペース、バリアフリー対応など、サービス面での機能拡充を図る。	—
	自習室(専用室)	利用想定人数等から必要規模検討	20~30
	展示スペース・収蔵庫	展示内容によって検討	—
	子ども子育て	ちゃいるどルーム(遊戯室・子育て相談スペース)	利用想定人数等から必要規模検討
子ども子育て	プレイルーム(遊戯場・フリースペース)	利用想定人数等から必要規模検討	50
子ども子育て	授乳室	授乳やおむつ替えができる部屋を1カ所整備	—
子ども子育て	子ども用トイレ	小さい子どもが使用できる背丈に合わせたトイレを整備	—

◆ 複合施設に導入予定の機能

種別・機能名		想定規模(案)	想定人数(案)
事務	事務室	運営体制や他事例等から必要規模検討	6
共用 その他	男女トイレ	各階1カ所(男小3、男大2、女3)	—
	誰でもトイレ	各階1カ所	—
	給湯室	事務室内及びラウンジの2カ所を想定	—
	倉庫(屋内・屋外)	管理者用として屋内をそれぞれ整備	—
交通	階段	避難経路等も考慮し2カ所を離れた場所(反対)に整備	—
	エレベーター	1カ所	—
防災	発電機室	3日分想定 ※供給箇所については別途検討	—
	備蓄倉庫	防災コンテナ1台分14㎡ 6×2.4×2.3(L×W×H) ※防災拠点・倉庫はGSSセンター集約、調達するまでに必要な分を収容	—

③ 施設の機能相関(部屋と部屋の関連性等)について

◆機能相関のポイント

同機能としてまとめられた室は基本的に近接した位置に配置する。

■交流機能

各機能が連携し、相乗効果を生み出すよう
各機能と接続できる位置に配置することが望ましい

■子ども・子育て機能

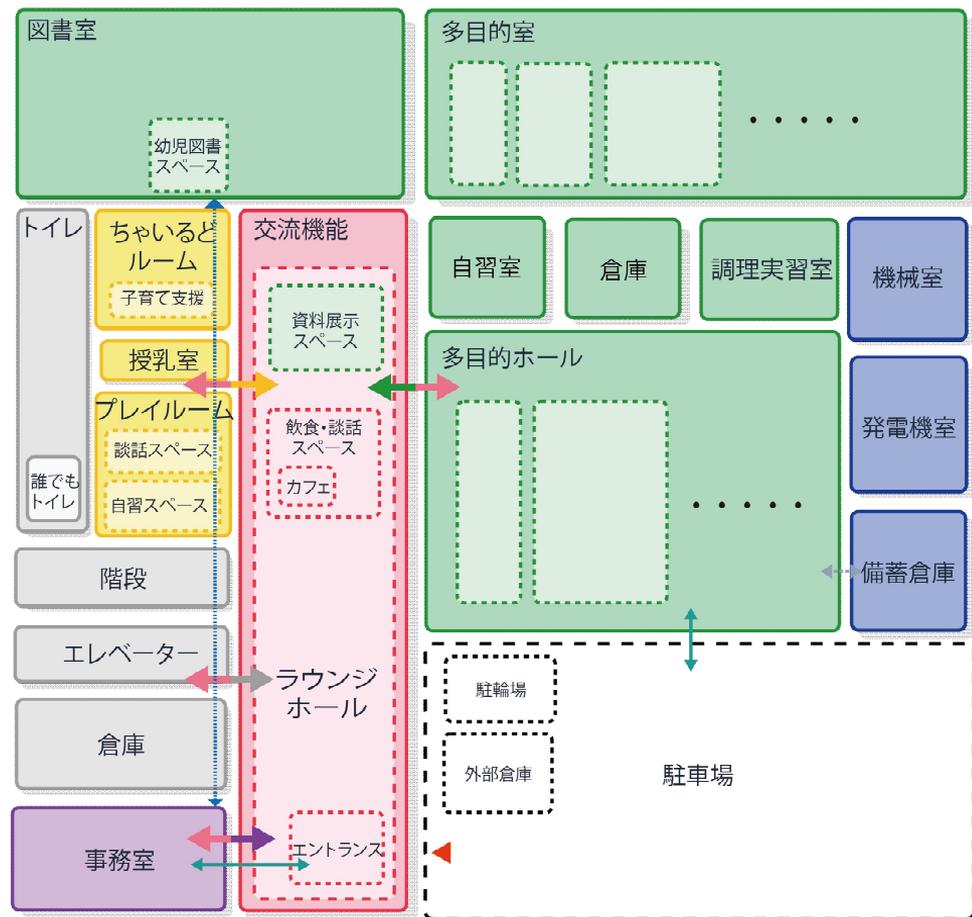
常時、大人の目に触れる配置計画が望ましい

■防災機能

災害時に機能が維持される配置計画が望ましい

■事務機能

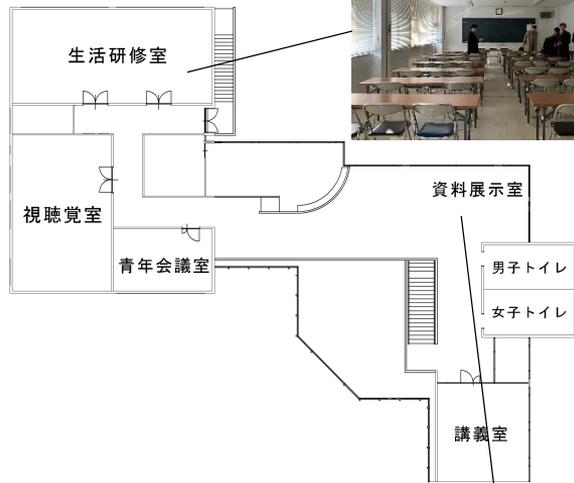
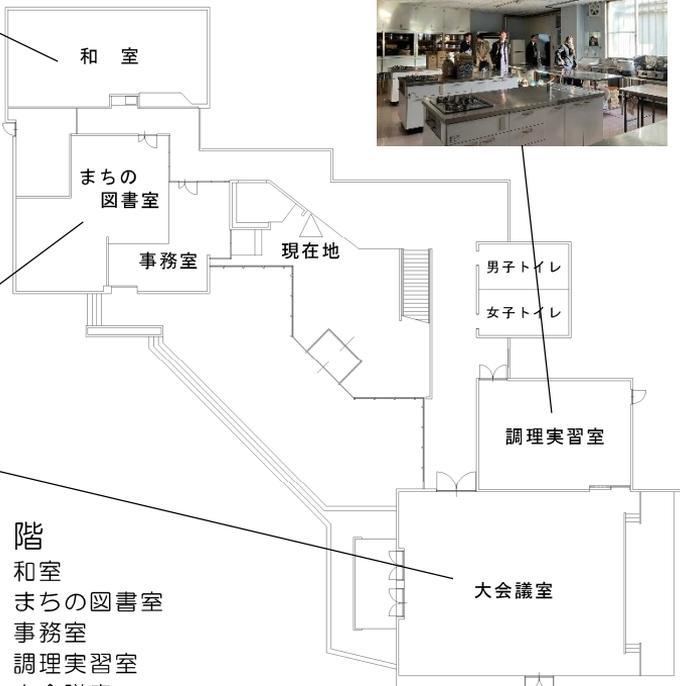
予約受付等の対応のため、エントランスに近接した配置が望ましい



◆既存公民館(参考)



- 1 階
- 和室
 - まちの図書室
 - 事務室
 - 調理実習室
 - 大会議室



- 2 階
- 講義室
 - 資料展示室
 - 青年会議室
 - 視聴覚室
 - 生活研修室

